住民の声

地域で頑張っている方たちの声をお聞きしたく、今回は、中ノ川地区をお伺いしました。

中ノ川地区は、小黒ノ川地区の東北東約1・5kmに位置し、四方を山に囲まれ、住宅は点在せずに1カ所に集まっており、戸数は16戸、人口46人（その内、高校生以下の学生7名を含め、70歳以下30人）の小集落です。

山本区長によると、現在、地区で特段の事業には取組んでいませんが、ふれあいサロンの集いの楽しみや、初会や夏秋の神祭、いろいろな出役の後などの慰労会も、地区をあげて楽しんでいるとのことです。また、当地区も例にもれず、近年、高齢化が進み、個別での営農なども段々と難しくなって来ており、集落営農などの検討もしなければならないとのことでした。

お伺いした10月上旬には、晴れ渡った秋空の下、コスモスが満開でした。

◀地域の守り神「河内神社」

▲ヘアピンカーブ脇に建つ集会所

▲「河内神社」鳥居前には満開のコスモスが

♡山本 福彦区長の声♡

戸数は少ないですが、地区全体が一つの家族のようにまとまり、このことが、当地区の一番の良さだと感じています。お陰で、夏と秋のお祭りや、その前とお盆前の年3回の出役による町道、農道の草刈りなども、難なくこなしています。

議会や行政への一言ですが、当地区へ通じる町道小黒ノ川～中ノ川線は、旧佐賀町時の早い時期の整備のために工法が古く、危険ではと思われる箇所が見うけられます。

また、当地区の災害時の避難場所の集会所が、築後40年程、また、シロアリ被害もありましたので、これらの整備の検討と、加えて、これまでも大変お世話を頂いています、イノシシなどによる鳥獣被害対策など、中山間の小規模集落へのより一層の取組みをお願いします。

▲地区のお宝さんたちによる道端会議中?? 右端が山本区長

編集後記

災害に強い町づくりの拠点となる新庁舎の建設へ向けて、関連工事が動き出しました。一方、今定例会では、議案にも、議員の一般質問でも6人から少子高齢化関連の質問がありました。

これら、町づくりと人口減という大きな課題を前に、私たち議員は、住民の皆様と共に、よりよい方向に進むように努めなければと強く感じました。

広報委員一同

議会広報常任委員会

委員長　宮川　徳光
副委員長　藤本　岩義
委　員　浅野　修一
同　池内　弘道
同　宮地　葉子
同　山﨑　正男

★お詫びと訂正

前回の議会だよりで、中島一郎議員の一般質問の第2問目のタイトルが間違っていました。正しくは左記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

地域活性化	
	地域資源による雇用創出は
	関係団体との連携を重視

黒潮町　議会だより・議事録は、黒潮町ホームページよりご覧になれます。
http://www.town.kuroshio.lg.jp/→黒潮町の紹介→議会→議会だより→バックナンバー

■発行人　高知県黒潮町議会
■編　集　黒潮町議会広報常任委員会
■住　所　高知県幡多郡黒潮町入野 2019-1　TEL(0880)43-2111(代)・(0880)43-2831(直)
■発行日　平成27年11月1日